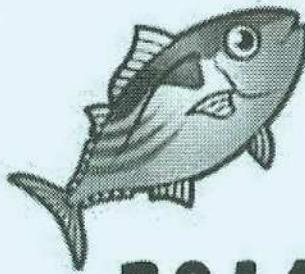


3. 1ビキニフレ企画

ききとりプロジェクト

第五福竜丸 元乗組員 池田正穂さん



今から60年前の3月1日、焼津港の漁船『第五福竜丸』は、ビキニ環礁で操業中、アメリカ合衆国の水爆実験に遭遇しました。その2週間後、第五福竜丸は被爆した乗組員とマグロ、放射能を帯びた『死の灰』を乗せて焼津に戻ってきました。

今回は当時、第五福竜丸の乗組員だった池田正穂さんにお願いし、体験を話していくことになりました。池田さんの目から見たビキニ事件を通して、核や平和について考えていきましょう。

2014年2月15日（土）
11:00～

スケジュール

・自動車に乗り合わせて移動します。

11時	焼津駅集合（南口：足湯前）
11時30分	焼津市歴史民俗資料館 (第五福竜丸コーナー)見学
12~13時	食事(焼津港の魚を食べに行こう)
13時30分	元乗組員池田さんのお話
15時	終了・焼津駅解散

池田正穂（いけだまさほ）さん略歴

14才から漁船に乗る。第五福竜丸では操機手を務め、20代前半にビキニ環礁で被爆した。帰港後、東京の病院に1年2か月ほど入院。退院後京都に働きに出た時期もあったが、現在は焼津市内で暮らしている。

焼津市歴史民俗資料館（焼津市文化センター内）

第五福竜丸コーナーでは、故久保山愛吉氏の家族への手紙、当時の写真や行政文書、新聞記事などを展示している。2011年2月からは、漁業コーナーに第五福竜丸の船体模型を新たに設置した。

参加費無料
(昼食代は各自で)



ききとりプロジェクト（ききプロ）とは
戦争や被爆体験を次世代に
継承するために記録を残すこと
と同時に、青年が体験を聞く
ことで「二度と繰り返してはい
けない」という原点を見つめ、
憲法を生かす運動や核兵器廃
絶に迫る運動を広げていくこ
とを目的にした活動です。

主催：静岡県青年連絡会（仮）

お問い合わせ・申し込み→tel: 090-1286-9976

mail: coopshizu-u3@star.odn.ne.jp (生協労連 池田)

☆参加希望の方は、①お名前②所属団体（あれば）③連絡先（携帯番号等）を
上記アドレスまでお知らせください。

申し込み締切 2/11